

令和4年度新入学生徒教育課程

山口県立岩国総合高等学校

教科・科目等		年次				
		1	2	3	計	
学級数		3	3	3	9	
各学科に共通する各教科・科目	現代の国語	②			2	
	言語文化	②			2	
	論理国語		*2	*2	4	
	文学国語		*2	*2	4	
	国語表現		②	②	4	
	古典探究		*2	*2	4	
	※現代文研究			2	2	
	※文章表現			2	2	
	地理総合		②		2	
	歴史総合	②			2	
	日本史探究		4	4	4	
	世界史探究		4		4	
	公民	公共政治・経済		②		2
	数学	数学Ⅰ	③			3
		数学Ⅱ		4		4
		数学Ⅲ			4	4
		数学A	②			2
		数学B			2	2
		数学C			2	2
		※数学活用		2		2
		※数学探究			②	2
	理科	物理基礎		2		2
		物理			4	4
		化学基礎	②			2
		化学		4		4
		生物基礎		②		2
		生物			4	4
	保健体育	体育	②	②	③	7
		保健	①	①		2
		※レクリエーションスポーツA		2		2
		※レクリエーションスポーツB			2	2
	芸術	音楽Ⅰ	2			2
		音楽Ⅱ		2		2
美術Ⅰ		2			2	
美術Ⅱ			2		2	
書道Ⅰ		2			2	
書道Ⅱ			2		2	
刻字				2	2	
※ペン習字			2	2	2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	③			3	
	英語コミュニケーションⅡ		④	②	6	
	英語コミュニケーションⅢ			4	4	
	論理・表現Ⅰ	②			2	
	論理・表現Ⅱ		*2	*2	4	
	※ハングル(a)		4		4	
	※ハングル(b)			2	2	
	※中国語(a)		4		4	
※中国語(b)			2	2		
家庭	家庭基礎	②			2	
情報	情報Ⅰ	②			2	

教科・科目等		年次				
		1	2	3	計	
学級数		3	3	3	9	
主として専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎		2		2
		マーケティング			2	2
		簿記		4		4
		財務会計Ⅰ			4	4
		原価計算			4	4
		情報処理		4	4	4
		ソフトウェア活用			4	4
		家庭	保育基礎		2	
	保育実践				2	2
	生活と福祉				2	2
	ファッション造形基礎			2		2
	ファッション造形				4	4
	フードデザイン(a)			2		2
	フードデザイン(b)			2	2	
	看護	基礎看護			2	2
		人体の構造と機能			2	2
	音楽	ソルフェージュ			2	2
		器楽(a)		2		2
		器楽(b)			2	2
	美術	素描		2	2	2
		絵画			2	2
		ビジュアルデザイン			2	2
	情報	情報デザイン			2	2
		※産業社会と人間	②			2
	総合	※課題研究			①	1
	総合的な探究の時間			②	①	3
	自立活動		☆1	☆1	☆1	☆3
	単位数合計		29(30)	29(30)	29(30)	
	ホームルームの週時数		1	1	1	

- 注1: 教科名・科目名の「※」は、学校設定教科または学校設定科目を示す。
- 注2: 科目の単位数で、「○」が付されているものは、その年次の生徒全員が履修する科目の単位数、「○」のないものは選択科目の単位数。
- 注3: 表中において線で結んだ科目は、その中で選択することを表す。
※数学については、「数学Ⅱ」2単位と「数学活用」2単位のいずれかを選択した上で、コースによって「数学Ⅱ」2単位をあわせて履修する。
- 注4: 2年次で10単位、3年次で16単位、各年次で選択可能な科目から選択する。
- 注5: 「*」は2・3年次で継続履修の選択科目の単位数を示す。
- 注6: 「a」は生徒の1年目の学習講座、「b」は2年目の学習講座を示す。
- 注7: 受講希望者が僅少の場合開講しない(科目別単位数の欄が0になっている科目)。
- 注8: 1コマ分の年間総授業時数(50分×35単位時間=1750分)
- 注9: 理科は、2・3年次において、「物理基礎」「地学基礎」のうち、1科目を必ず履修する。
- 注10: 「物理」は「物理基礎」を履修した者のみが選択できる。
- 注11: 「保育実践」は「保育基礎」を履修した者のみが選択できる。
- 注12: 「ファッション造形」は「ファッション造形基礎」を履修した者のみが選択できる。
- 注13: 「総合的な探究の時間」の名称は「Wise Person21」としている。
- 注14: それぞれの科目の「Ⅰ」を履修した後に「Ⅱ」を選択する。
- 注15: 「自立活動」は学校教育法施行規則第140条に基づき設定する障害に応じた特別の指導であり、1～3年次において、最大3単位の履修が可能である。単位は増加単位による認定である。

* 2学期制を実施し、単位制による課程を採用している。